

澤 春の星

2

令和5年2月号

令和5年2月1日発行（毎月1日発行）

第24巻 第2号 通巻275号

故友みな目を開きをり春の星

秋元不死男

『甘露集』（昭和五二）所収。不死男は、昭和十六年、新興俳句に関わっていたために検挙された。東京拘置所において「友らいづこ獄窓ひとつづつ寒し」の句も残している。国家権力によって、新興俳句運動は解散させられたが、友情を断ちきることはできなかった。瞑目しない故友たちに、事件への承服しがたい思いが託されたか。【春の星・春】

澤 2 月号 目次

澤通信句会のお知らせ……………4

小澤 實 桂郎の髪 十五句……………8

高橋睦郎 季語練習帖 第一五八回……………10

潺潺集 小澤 實選……………12

冬蠅 大和寿美子

寄生木の毬 相澤照子

襯衣染めむ 吉田邦幸

山車 田沼和美

耳引つ張つて 鈴木尚子

クールタール 半田羽吟

自衛隊割 蔵田かをり

ドン・キホーテ 中村敏彦

木挽町 栗生

澤俳句鑑賞 273
正岡 豊……………18

森下秋露……………20

窓

俳書を読む

高崎公久『青』／平松うさぎ『襲』／長谷川權『太陽の門』／

津高里永子『寸法直し』／夏井いつき『伊月集 鶴』

木内縉太……………22

詩文学芸書を読む

太田和彦『日本居酒屋遺産 東日本編』

根岸哲也……………24

総合誌俳句鑑賞

「俳句」「俳壇」各十二月号 今朝……………26

俳句結社誌を読む

「天晴」令和四年夏号 梶等太郎……………28

通信句会の秀句 蔵田かをり……………30

潺湲集巻頭作家エッセイ 余村光世……………32

澤集巻頭作家インタビュー 新村秀人……………33

俳句を豊かにするもの

俳句の三つの類型 雨宮昭一……………34

令和四年度澤三賞（潺湲賞・新人賞・叢林賞）候補者……………35

同人代表句 内堀いつぼ／笠井たかし……………36

同人一句鑑賞 武田円笑／江上久美子……………37

澤衍……………38

澤四十句 小澤 實選……………40

選後独言 かすかなる筋 小澤 實……………42

澤集 小澤 實選……………44

深井十日／兒玉猫只／市川真冬／ロフト／清水ましろ／水田晴子／えんどうようこ／中村 麻／大木圭之介／木内縉太／大塚ふみ／山下希記／今朝

新入会員……………76

「俳句を豊かにするもの」原稿募集のお知らせ／

定例句会ご案内……………77

1月号発送報告……………80

澤俳句叢書一覽……………81

雑誌「澤」購読のご案内／購読料更新のお知らせ／

澤基金応募者芳名／投句のご案内……………83

澤句会・カルチャー一覽……………84

広告……………85

後記……………90

澤
令和5年2月1日発行
澤 俳句会
頒価 1,200円

表紙／小澤
實著『秀句三五〇選友』より